

令和6年8月28日

1年A、D組保護者様

瀬戸内市立牛窓中学校
校長 光信 謙吾

令和6年度学力・学習状況調査について

残暑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育のため格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、1学期に実施しました岡山県学力・学習状況調査（国語、数学、英語）及び瀬戸内市学力調査（社会、理科）につきまして概要をお伝えしますとともに、次の点にご留意ください。

- 1 学力・学習状況調査は、あくまで前年度までの学習内容を4月の時点で調査したものであること
- 2 様々な学力の一側面であること
- 3 通知表の評価・評定には無関係であること
- 4 この分析結果に基づいて今後の学習指導を進めてまいります。ご家庭でもご協力をお願いしたいこと

【学力調査】

国語	良好ですが、条件（字数や二段構成）内で自分の考えとその理由を述べる問題が難しかったようです。教育活動全体を通じて、その力の育成に努めます。
数学	良好ですが、強いてあげれば、線分図やグラフから割合を掴む問題が難しかったようです。割合については学び直ししながら、中学校の学習を進めます。
英語	小学校の「聞くこと、話すこと」に、中学校では「読むこと、書くこと」が加わります。ALT（外国籍）を含む3人の教員で、丁寧に指導を行います。
社会	三権分立に関する問題が難しかったようです。政治や現代的な諸課題について時事問題に関心を持たせながら、社会との関わりの中で学んでいきます。
理科	長文、グラフ、図をふんだんに使って出題されてきました。予想や仮説の根拠を科学的な言葉を用いて説明する学習活動を、意図的に設定していきます。

【学習状況調査】

「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」で回答しています。（4件法）

「宿題以外の自主的な学習に、週に何回取り組んでいますか」に「週に4回以上」と答えた1年生の割合は、本校は38.6%（県15.1%）もあり、頼もしいです。本校では自律的な学習者を目指して、学校生活の1日の最後にPST（Planning and Studying Time）で家庭学習の計画を立て、タブレットの持ち帰りによって個別最適な学習を推進しています。一方で「将来の夢や目標を持っている」に「当てはまる」と答えた1年生の割合は、本校は47.2%（県60.5%）にとどまりました。本校は、3学年を貫くPBL（課題解決型学習）を通して、地域社会とのつながりの中で挑戦する場や機会を意図的・計画的に設定し、生徒が自らやってみたいと思える「夢」や「なりたい自分」を見つけることを目指します。

